



11/20 初めての塩引き鮭づくりに挑戦 塩引き鮭づくり体験授業（朝日さくら小学校）

毎年、小学4年生が体験する「塩引き鮭づくり」。今年も地域の方を講師に招き、大人の手を借りながら挑戦しました。

鮭をさばいたり、洗ったりすることが初めての児童が多く、会場では楽しそうな歓声や悲鳴が響いていました。

体験した児童は、「初めは気持ち悪かったけど、面白かった」と初体験の授業に刺激を受けた様子。「乾燥していく過程を見守るのも楽しみ」と話していました。



▲講師のお手本を真剣にみつめる児童の皆さん

11/24 郷土のお正月の料理を学ぶ 飯ずし料理教室（おらだり基地）



▲寝かせこうじの作り方のポイントを学びました

あらかわ地区まちづくり協議会とおらだり育援隊が、金屋集落にある「おらだり基地」を会場に、お正月の食卓に並ぶ郷土料理「飯ずし」の作り方を学びました。

講師は地域の方が務め、こうじを寝かせるポイントや具材の調理方法を学び、今回作った飯ずしは10日後には食べ頃になるそうです。

参加した人は、「寝かせこうじの作り方を丁寧に教えてもらい、参加してよかったです。出来上がった飯ずしを早く食べてみたい」と話していました。

12/1 親子で力を合わせて楽しく食育 親子でクッキング（さんぼく会館）

親子で仲良く調理する「親子でクッキング」に7組15人の親子が参加。

食べ物の役割や体内時計について紙芝居を見ながら楽しく学んだ後に、色鮮やかな食材を使い、クリスマスを連想するような「餃子ピザ」や「カップサラダ」を作りました。

参加者は「簡単に作れるので家でも作ってみたい」「苦手な野菜を食べることができた」と話していました。



▲「餃子ピザ」の焼き加減はどうか

12/8 地域で子育てを応援 親子ふれあいフェスタ2024（神林農村環境改善センター）



▲大勢の人で、会場はにぎわいました

今冬初めての雪が積もる中、親子ふれあいフェスタ2024が開催され、多くの親子連れが訪れました。会場には約40の店舗や団体が出店し、親子で遊べるプレイランドや物づくり体験コーナー、飲食コーナーのほか、多目的ホールのステージでは子どもたちによる演奏やよさこいなどが披露され、会場を盛り上げました。

会場を訪れた子は「にぎやかで、びっくりした。遊べる道具もたくさんあってとても楽しい」と大満足の様子でした。

住宅リフォーム工事に補助金を交付します



閩地域経済振興課経済振興室（☎75-8942）

未来に向けた住まいづくり推進事業補助金の交付を令和7年度も行います。令和7年度から変更される部分がありますので、詳細は市ホームページをご覧ください。

受付期間

【定時受付期間】 3月3日(月)～7日(金) 午前9時～正午、午後1時～4時

【随時受付期間】 4月1日(火)～ ※随時受付は予算額に達した時点で終了となります

受付会場 【本庁】3階 第1会議室 【支所】産業建設課 産業観光室

補助対象工事

工事区分	対象工事（例）	事業費（税込み）	補助率	補助金の上限額
通常工事	屋根、天井、壁、床、トイレ、お風呂場などの改修工事など	20万円以上	補助対象経費の15%	10万円 注1
省エネ工事	既存照明のLED化工事、エアコンの取替工事	5万円以上	補助対象経費の20%	3万円

注1 過去に通常工事の交付決定を受けている人(住居)は補助金の上限額が5万円になります

注1 通常工事と省エネ工事を合わせて実施する場合、補助金の上限額は10万円になります

注1 断熱改修工事を実施する場合、通常工事の補助金の上限額に5万円が加算されます

※ 交付決定前に着手した工事や代金を支払った工事は対象外です

※ 予算額を超えた場合は抽選となります。また、随時受付の実施の有無については、市報むらかみ4月1日号でお知らせします

このまちと大切な人を守るために消防団に入りませんか



閩消防本部総務課消防広報係（☎53-7221）

「消防団は男性だけじゃないの?」「消防団に入っても自分にできることがあるの?」「消防署もあるのに消防団は必要なの?」と思っていませんか。市消防団には1,809人（12月1日現在）が在籍し、災害時の活動のほかに、火災予防の啓発活動や消防水利の除雪、消防水利付近の草刈り、点検作業などを実施して災害に備えています。

新しく入団する人の多くは「自信はないけど、できる範囲で参加します」と入団しています。

消防団員の身分

地方公務員法および消防組織法に規定された非常勤の特別職地方公務員です。

任用資格

18歳以上で市内に在住・在勤・在学している心身ともに健康な人

消防団員の待遇（一般的な「団員」階級の場合）

- ①年額報酬36,500円
 - ※年2回（9月・3月）に分けて口座に振り込みます
 - ※機能別団員は年額18,250円となります
- ②出勤報酬1,000円/時間
 - ※出勤した翌月に口座に振り込みます
- ③公務災害補償制度
- ④消防団員等福祉共済制度
- ⑤退職報償金制度
 - （在籍5年以上で200,000円～）
- ⑥各種表彰制度
- ⑦被服貸与（服、帽子、ヘルメット、靴など）
 - ※③～⑤の掛け金は市が負担します

広報指導分団「つくし隊」（機能別団員）

明るく元気な女性団員を募集しています。主に保育園での防災指導やイベント会場などで火災予防の広報活動をしています。



▲保育園で広報活動を行うつくし隊の皆さん

災害対応団員（機能別団員）

消防団を退団または消防本部や消防署を退職した人が、その豊富な経験を生かして火災や災害時の支援活動に限り対応する団員です。通常の団員としての任用資格に加え、消防団員として10年以上勤務などの条件が加わります。

